



# 2年生 学部・学科調べワークシート

## After



ワークシートの問いを、面談での活用を前提にして、担任や保護者に伝えたいポイントを考えてさせる内容にすることで、自分事として書こうという生徒の意識を高められるように思います。本校は、生徒との距離がよい意味で近い若い教師が多く、面談も活発に行われているので、本校の特徴に合ったツールになったと思います。



「オープンキャンパスで教授に質問してみたいこと」など、シート記入後の活動につなげたのはポイントの1つです。私のクラスでこのシートを使う時は、「4年間の大学生活のイメージ」「履修できる講義や実習」など、より具体的な大学選択に近づけるような項目も盛り込みたいです。



学部・学科の概要を調べるだけでなく、そこで自分が学んだら、何ができるようになるのか、自分の将来に結びつけられる問いにしたのがよかったと思います。元のシートもそうしたことを意図していたのですが、もっとそのねらいにふさわしいアプローチがあったことに気がつきました。

表面は自分の興味・関心に基づいて記入し、裏面は適性検査でマッチング度合いが高いと診断された学問系統について調べ、記入する。興味・関心と適性検査の結果が一致した場合は、興味・関心のある分野に近接する学問系統について調べて記入する。

興味・関心のある学問系統

その中で最も興味・関心のある学問

①学問内容について考える(担任や保護者などに伝えたいポイントを考えて書こう)

どのようなことが学べるか

その中で自分が学びたいことは何か、それはなぜか

自分事にしよう

シートに記入した内容を基に、担任と面談をしたり、三者面談で保護者に説明したりするなど、他者に伝えることを意識して書かせる。

②大学卒業後の生き方について考える(担任や保護者などに伝えたいポイントを考えて書こう)

①で記入した学問内容は、社会のどのようなこととどうつながっているか(身につく力、関係の深い職業や資格はどのようなものだろうか)

①で記入した学問内容を学ぶことで、何ができるようになりたいか(自分のために・大切な人のために・社会のために、などの観点から書こう)

自分事にしよう

③クラスの仲間と考えを深める

同じ学問系統の志望者を始め、仲間に聞いてみたいこと

聞いた結果、分かったこと、新たに知ったこと

仲間とともに深める

④上記①②にふさわしい大学への見通しを持つ(書ける人は大学名を記入)

大学のオープンキャンパスで教授や大学生に質問してみたこと

教授や大学生からの回答、または、オープンキャンパスに参加して興味を持った授業・ゼミなど

実際に調査

大学名まで書ける生徒には、その大学を選んだ理由を面談で聞く。オープンキャンパスでの質問項目は、生徒同士の話し合いの中で考えさせてもよい。

### 改良ポイント

- 1 興味・関心のある学部・学科の概要だけでなく、「そこで何を学びたいのか」「それを学ぶことで、何ができるようになりたいのか」と、生徒自身の見通しを記入させるようにする。
- 2 同じ学問系統を志望する生徒同士で話したいことや、オープンキャンパスで調べたいことを記入させるとともに、その活動後の気づきも記入させる。

どのような対話を通じて改良できたのかは、次ページで!!



このマークのある図版は、加工可能なデータとして、ベネッセ教育総合研究所のウェブサイト (<https://berd.benesse.jp>) からダウンロードできます。「HOME → 教育情報 → 高校向け → 生徒指導・進路指導ツール集」をご覧ください。

実録

改良会議

先生方の  
対話のダイジェスト

生徒が進路を「自分事」として捉え、  
行動を起こせるように  
問いを見直し、面談につなげる

「自分は」というフィルターで進路を問う

**佐々木** 今年度、「学部・学科調べワークシート」を活用しましたが、進路情報誌の内容をシートに書き写すだけの生徒もいました。作業で終わらせないためには、もう少し工夫が必要だと感じました。

**河野** まず、シートのねらいを確認しましょう。

**稲葉** 限られた範囲の知識や経験を基に進路を決める傾向が生徒にはあります。興味のある学部・学科だけでなく、適性検査で薦められた学部・学科も調べさせているのは、ほかの選択肢があるかもしれないと、生徒の考えを揺さぶるためでしたね。6月という活用時期には、初めて志望校を記入する7月の模擬試験と、夏季休業中に参加するオープンキャンパスの事前準備という意図もあるはずです。

**鈴木** 「2年生になったばかりの生徒が取り組みむには、ちょっと雰囲気は堅苦しいかも」と感じました。生徒が主体的に取り組みたくなる要素を盛り込みたいと思います。現状のシートは事実を調べて書くことを求めている問いかけなので、もっと自分事とし

て考えられる問いかけになれば、取り組みの姿勢も変わってくるのではないのでしょうか。

**河野** 「『自分事』として考えられる」というのは、改良のポイントになりそうですね。

**稲葉** 学部・学科を「自分事」として掘り下げたために聞きたいのは、「君はそこで何を学びたいのか、それを学ぶことで、何ができるようにしたいのか」です。生徒に「自分は」という観点で考えさせる問いが必要です。

**佐々木** 進路を自分事として考えることで、目的意識が明確になれば、自分に必要なことをメタ認知して学習を行う「受験生としての自覚」を芽生えさせることにもつながると思います。

「見通し」が受験生としての自覚を促す

**河野** 「受験生としての自覚」を促すために、これまでどのような指導に力を入れてきましたか。

**佐々木** 受験生として自走できるようにするために、まずは学習習慣の確立に向けてしっかりと手をかける必要があると考え、生徒との面談を頻繁に



改良会議ファシリテーター



VIEW21編集部  
高領域担当責任者  
**河野仙一**  
こうの・せんいち

「今回、初めての試みとして、校内で改良会議を行いました。こうした時間を捻出するのが難しい一方で、先生方は校内での議論を渴望していたのではないかと思います。苦吟を重ねた約3時間の会議が『あつという間だった』という先生方の言葉が印象に残っています」

## 改良会議を振り返って



今回の対話の中で、自分にはなかった視点を得られました。指導ツールだけでなく、教師としての自分の「あたり前」を、時間の許す限り揺さぶり、見直していきたいです。

対話する中で、自分の意見が深まったり、変わったりしたのは面白かったです。こういった対話の場を、教科や分掌の中で少しずつ広げ、いろいろな先生を巻き込みたいです。

新課程に向けて、探究学習を軸にしたグラウンドデザインの作成に取り組みたいと考えています。そのために、今回のような対話を通じて、「チーム下田」を模索していきます。



**鈴木** それは、よい活用の仕方ですね。生徒の成長を促すだけでなく、受験に対する保護者の意識を高めることもできそうです。

**鈴木** それは、よい活用の仕方ですね。生徒の成長を促すだけでなく、受験に対する保護者の意識を高めることもできそうです。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

## 対話を通して自校の指導を磨き上げる

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

**河野** シートの運用面でも、進路に対する生徒の視野を広げる工夫ができそうですか。

改良したいのに、どうすべきか分からない……

### 指導ツールを募集しています！

「改良！ 指導ツール ビフォーアフター」では、取材にご協力いただける先生及び取材で検討させていただく「指導ツール」を募集しています。「自校で長年使っているツールを見直したい」「ツールのより効果的な活用法を検討したい」といった、課題意識をお持ちの先生方のご応募をお待ちしております。

〈個人情報の取り扱いについて〉をご確認いただき、必要事項①～④をご入力の上、指導ツールを添付して下記のe-mailアドレスにご送信ください。

※送信前に一度、生徒情報が削除されているかご確認ください

- ①学校名・お名前
- ②分掌・ご教職歴
- ③ツールの内容（目的・活用時期・活用方法）
- ④ツールに対する課題意識、改善要望

view21\_since-1975@mail.benesse.co.jp

〈個人情報の取り扱いについて〉 この「改良！ 指導ツール ビフォーアフター」のツール募集をご提供いただく個人情報は、今後の企画を検討する目的で利用いたします。お客様の意思によりご提供いただけない部分がある場合、手続き・サービス等に支障が生じることがあります。また、商品発送等で個人情報の取り扱いを業務委託しますが、厳重に委託先を管理・指導します。個人情報に関するお問い合わせは、個人情報お問い合わせ窓口（0120-924721、通話料無料、年末年始を除く、9時～21時）にて承ります。（株）ベネッセコーポレーション CPO（個人情報保護最高責任者）  
上記をご承諾くださる方はご送信ください。